

平成 25 年 10 月 11 日
メディアスエフエム番組審議会事務局

メディアスエフエム第 37 回番組審議会 議事録

1. 開催日時

平成 25 年 9 月 25 日（水）16 時 00 分から 17 時 15 分

2. 開催場所

知多メディアスネットワーク(株) 3 階 すいせん西会議室

3. 出席者 ※敬称略、五十音順

委員) 角田由紀子、紀藤輝明、田中勝志郎、寺島賀子、林繁八、森洋司

以上 6 名

事務局) 加藤誠 (代表取締役社長) 高池文夫 (代表取締役常務)

松山崇臣 (コンテンツ部編成企画グループ・ラジオ制作グループ)

酒井佳恵、三輪武司 (コンテンツ部ラジオ制作グループ)

4. 議事内容

(1) 報告事項・・・事務局

① 平成 25 年 8 月、平成 25 年 9 月の活動報告

(2) 番組について審議・・・委員

・花よりラジオ

・その他

5. 審議内容

○活動報告についてのご意見

特別番組「東海市市民総合防災訓練」について

紀藤委員／災害本部の情報を基に災害用の原稿を作成したとのことだが、

原稿のフォーマットはあるのか？

事務局／災害放送用のフォーマットはあるが、この日は使用せずその場での原稿

作りにチャレンジした。

田中委員／その原稿は放送で使用したか？

事務局／今回は放送で使っていない。

取り組みとして防災ラジオのPRになるので次回以降検討したい。

角田委員／緊急地震速報誤報の時、とっさにどうしたらいいか考え、ラジオで繰り返し流れている防災情報（防災ピックアップ）を思い出した。

事務局／まさに狙い通りの結果。今後も短い時間で繰り返し防災情報をお送りする取り組みを続けていきたい。

○番組審議

「花よりラジオ」について

寺島委員／アピタやJ Aの中継時の商品紹介がきめ細かく店に行ってみたくなった。

一方、レストラン紹介の時、メニューの説明がイマイチでどのような料理を食べているのか伝わらなかった。店の雰囲気、店内の紹介はよくできていたが、メニューがよくわからなかった。

紀藤委員／エリアニュース、アピタ中継など内容がよく考えられていたが

目玉のコーナーがあるといいと思う。

こじまさんのトークはとても歯切れがいい。原稿はいいと思うが、トークはこれからだと思う。もっと要領良く話すことができればいいと思う。また「これはね」「あれはね」など「～ね」といった口癖が多い。不得意な話題の時に、特に多いような気がする。

その点、得意分野の話はとても上手い。トークの出来にばらつきがある。

田中委員／こじまさんのトークはわかりやすく良い。

またJ A中継の担当者がとても滑らかに説明していてとてもいい。

林委員／9月1日にスタジオで番組の様子を見学させてもらい、とても勉強になった。こじまさんは明快で大らかでまじめな放送と感じた。

日曜日の午前中はリスナーにとってはラジオのゴールデンタイムだと思う。さらによくなるために、

- ・ 3時間の間にクスッと笑える遊びがもう少しあってもいいのでは。内容に幅が出ると思う。
- ・ 9月8日（日）は東京五輪の開催決定、15日は敬老の日と旬な話題が続いたが、あまり番組で触れていなかった。旬な話題に対しての自分のエピソード、選曲などをして今の出来事に応じた方がいい。この日ではなくてもいい内容の話題が多いように感じる。
- ・ こじまさんの「売り」は何だろうか？もっと自分を売り出し、そして強みをもう少し表に出した方がいいのでは。3回聞いたがよくわからなかった。こじまさんの強みを発揮できる時間を作ってみてはどうか。
- ・ 店紹介コーナーでは、店の情報、料理などを伝えるならもう少し詳しく伝えて欲しい。電話番号、自分の体験などを踏まえて伝えて欲しい。その他、構成表がしっかり作っており、ミキサーのスタッフも素晴らし

かった。しっかりと番組を作っているのが良く分かった。
角田委員／番組にメリハリが無い。聴き所が無い。こじまさんは落ち着いていて
聴きやすいが内容的に変わった印象がなかった。

その他

森委員／メディアスエフエムには太田川ホットサマーガーデン、東海まつり花火
大会のPRやイベントに協力をしていただいた。
ありがとうございました。今後も催事情報という地域情報を充実してい
っていただきたい。

次回開催は平成 25 年 11 月 27 日（水）を予定。

以上

文責：コンテンツ部 三輪 武司